



今年度、川東小学校は、コミュニティ・スクールとしてスタートして2年目となります。  
5月15日（月）に、今年度、第1回目の学校運営協議会が行われました。

### 学校運営協議会の内容

- 1 委員さんの任命と自己紹介
- 2 授業参観（5・6時間目）
- 3 協議
  - ① 会長・副会長の選出
  - ② 川東小学校の学校運営の基本方針について
    - ・学校経営計画書
    - ・具体的な取組と評価指標
    - ・教育課程編成表
    - ・校務分掌表 等
  - ③ 学校運営協議会のテーマ・重点目標・具体的な取組について【熟議】

### 令和5年度 学校運営協議会委員（敬称略）

- 会長 井上 慈紹（みんなで育む川東の会会長）  
 副会長 高田洋一郎（PTA会長）  
 委員 瀬島 和則（元川東小学校長）  
 委員 瀬島ミチル（みんなで育む川東の会副会長）  
 委員 藤井由紀子（主任児童委員）  
 委員 石原 基好（スポーツ少年団代表）  
 委員 瀬島 彰子（元中学校教員）  
 委員 太田 春彦（学区区長会代表）  
 委員 松永 陽子（PTA副会長）  
 委員 杉本 智子（川東小校長）  
 委員 坂田 裕史（川東小教頭）

【テーマ】 「ふるさとを愛し、未来を創造し、たくましく生き抜く子どもを育てよう」

- 【重点目標】
- ① 「大人も子どもも大きな声であいさつをしよう」
  - ② 「めざせ 家庭でのメディア使用 平日1時間以内……！」
  - ③ 「地域学校協働本部」の設置

真庭市から「郷育魅力化コーディネーター」の大岩功さんに熟議に加わってもらい、今年度の「テーマ・重点目標・具体的な取組」に関わる話し合いを行いました。

まずは、委員の皆様方が授業を見られたり、たくさんの学校からの資料を読んで感じられたりしたことを自由に話していただき、委員さん自身の思いを、お互いにしっかり出し合いました。

次に、委員の皆様方が幼少期のころ、一番記憶に残っていることを、成功体験でも失敗体験でもいいので、原体験（その人の人間性に強い影響を与えたもとなる体験）を語り合いました。

今後は、この川東の子ども達が「良い体験や経験」を「思い出」として残して行ってほしいとき、どんなことが「原体験」としてあるのが良いのかを、委員さんや子ども達、教職員が模索していこうということにしました。アンケートを取って、アイデアを出し合い、何か一つでも良い取組ができればと考えています。



### コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは？

- 学校運営協議会を設置している学校のことです。
- 学校運営協議会は、地域・保護者・学校が学校運営の基本方針や子ども達に必要な支援等について「話し合い、考える場」です。
- 地域・保護者・学校が目標を共有し、子どもたちの教育活動の充実をめざして、「地域とともにある学校づくり」を進めます。